

ジブラルタ生命・エグゼクティブ会は 「第5回 JDFAフェスティバル」 を応援します!!



ジブラルタ生命の社会貢献活動

ドリーム・スクール・キャラバン
～全国の小学生のために～



ドリームナイト・アット・ザ・ズー
～障がいのある子どもたちとご家族のために～



ジブラルタ生命エグゼクティブ会 チャレンジカップ

本JDFAフェスティバルは、U-23デフサッカー男子日本代表候補の合宿も兼ねております。3月9日には「ジブラルタ生命エグゼクティブ会 チャレンジカップ」として、高校サッカーの名門校「徳島県立徳島商業高等学校」との親善試合を行います。自由に観戦できますので、ぜひご覧になって下さい。
(第1グラウンド 14:00 KICK OFF)



V S



U-23デフサッカー 男子日本代表 候補

参加メンバー

- | | | | |
|---------------|------------|----------------------|-------|
| 青木 和樹 | 久木 匠 | 佐々木 颯斗 | 添田 裕二 |
| 竹下 勇希 | 塚田 天 | 中野 雄登 | 原田 優哉 |
| 堀井 聡太 | 本多 将起 | 松下 竜之助 | 奥元 怜哉 |
| 宗澤 麟太郎 | 山木 力羅 | 湯野 琉世 | 来栖 啓人 |
| 新野 優雅 | 小山 龍馬 | 中村 遥介 | 則木 遼斗 |
| (オーバーエイジ枠) | 松元 卓巳 | 古島 啓太 | 中島 大介 |
| (監督) 中山 剛 | (コーチ) 川元 剛 | (GKコーチ) 高野 純一 | |
| (トレーナー) 佐保 泰明 | 橋本 賢太 | (メンタルトレーナー兼通訳) 田中 賢二 | |
| (スタッフ) 千田 芳宏 | 青木 茂樹 | 野呂 啓 | |

徳島県立 徳島商業高等学校

チーム紹介

弊部は大正9年に創部され、来年2020年には100周年を迎えるクラスである。全国高校サッカー選手権大会には、39回出場しており、全国第2位の出場回数を誇る。卒業生には、日本代表としてアジアカップ準優勝、クラスワールドカップ準優勝を果たした塩谷司選手(UAEアルアイン)やデフサッカー選手として初めて日本リーグに登録され、前回のデフリンピックにも19歳で出場した西大輔選手(JFLヴェルスバ夫)を輩出している。

引 退 試 合

上記親善試合の中で、引退試合も行います。日本のデフサッカーを支えてきた3名の選手のスレーもぜひご覧ください。



野呂 啓
1975.08.21(43)

三重県出身。19歳の時に初めて日本代表候補合宿に選出され、39歳引退するまでデフサッカー日本代表を務める。また、主将も務める。現在は、一般社団法人日本ろう者サッカー協会の理事・強化部長を務める。

- ・アジア太平洋ろう者競技大会 出場5回
- ・アジア選手権大会 出場3回
- ・デフリンピック 出場3回
- ・世界選手権大会 出場1回



船越 弘幸
1977.10.27(41)

大阪初芝高校中退してスラジルへ3年間留学。1997年、サンパウロ州スロ2部リーグのA.D.GUARULHOSジュニオール登録してサンパウロ州リーグに参戦。1998年初めてろう者サッカーと出会い、日本代表に選出される。

- ・アジア太平洋ろう者競技大会 出場3回
- ・アジア選手権大会 出場2回
- ・デフリンピック 出場2回
- ・フットサル・アジア予選 出場2回
- ・フットサル・アジア大会 出場1回
- ・フットサル・ワールドカップ 出場2回



細見 尚史
1981.07.16(37)

U15藤枝市選抜、U17静岡県高校選抜、U18静岡県中西部高校選抜。大学進学を機にデフサッカーに出会い、20歳～36歳まで日本代表選手として通算50試合に出場。現在、デフ男子サッカー日本代表コーチ。

- ・アジア太平洋ろう者競技大会 出場4回
- ・アジア選手権大会 出場3回
- ・世界選手権大会 出場1回
- ・デフリンピック 出場3回